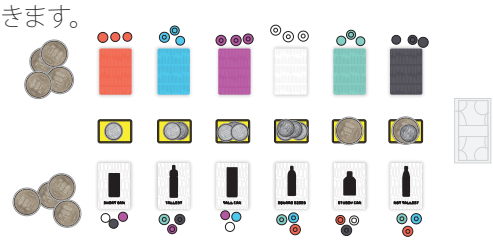
ボトルクレート・ウォーズ

プレイ人数：2人
時間：20〜30分

デザイナー：ジョーダン・ドレイパー
ゲームの種類：戦略

セットアップ：プレイヤー2名の間にボトルクレート6箱を裏向きに一列に並べます。列の一端の1箱目のボトルクレートには100円を置き、2箱目のボトルクレートには200円、3箱目のボトルクレートには300円...6箱目のボトルクレートには600円といった具合にお金を置きます。ボトルクレートの列の片側のプレイヤーの前にランダムに6枚の色カードを表向きに並べ、もう一方のプレイヤーの前には6枚の形状カードを表向きに並べます。各ストックカードは各ボトルクレートと位置を合わせて配置します。各プレイヤーのストックカードに該当するドリンク3本（計18本）をプレイヤーの前に置いておきます。これらのドリンクは各プレイヤーのサプライとなります。各プレイヤーは500円硬貨4枚を受け取ります。ボトルクレートの列の一端に自動販売機を置きます。



目的：クレート内のボトルのマッチングにより、ゲーム終了時に最も多くの金額を稼ぎます。

色カード側のプレイヤーは色プレイヤー、形状カード側のプレイヤーは形状プレイヤーとなります。各ボトルクレートの前のストックカードに該当するドリンクの本数により、得点が決まります。たとえば、300円のボトルクレートの前に紫色のストックカードがある場合、カラープレイヤーは紫色のドリンク1本あたり3点を得点します。同様に、500円ボトルクレートの前に「ずんぐりした缶」のストックカードがある場合、形状プレイヤーは「ずんぐりした缶」1本あたり5点を得点します。

ゲームプレイ：自分の手番で、次の3つのアクションのいずれかを実行します。
1.自分のサプライからドリンク1本を取り、ボトルクレート列の自分側にあるいずれかのストックカードの上に置きます。
2. 500円を支払い、相手側のストックカード1枚に置かれているドリンクすべてを自動販売機に投入します。自動販売機からでてきたドリンクは元のカードの上に戻し、出てこなかったドリンクは捨てます。
3. 500円硬貨を支払い、自分の側にあるストックカード1枚に置かれているドリンクすべてを自分のサプライ（手元）に戻します。

パス：自分の手番のいずれかの時点で、アクションを行わずに、パスすることもできます。パスした場合には、それ以降のアクションを実行できず、自分のサプライに残っているドリンクをすべて捨てます。相手プレイヤーは、自分でパスするまで引き続きアクションを実行し続けることができます。

ゲームの終了：両方のプレイヤーがパスした後、各クレートの得点を計算します。

ドリンクの種類（色または形状）に合わせて、各プレイヤー側の該当するドリンクの本数を数え、その数にボトルクレートの価値を掛けてください。例：300円ボトルクレートの前に紫色のカードがある場合、カラープレイヤーには、紫のドリンク1本あたり3点の得点となります。カラープレイヤーは紫色のドリンク2本を持っているので、2本×3点＝6点を受け取ります。
各ボトルクレートは、より多くのドリンクを置いたプレイヤーが獲得します。クレートを表に向け、各プレイヤー側からそのクレートの前のカードに置かれたドリンクをすべて入れてください。ドリンクが7本以上の場合には、そのクレートを勝ち取ったプレイヤーは、どのドリンクを捨てるかを選びます。同点の場合には、このボトルクレートに対して置かれたドリンクをすべて捨てます。勝者は勝ち取ったボトルクレートを中のドリンクと一緒に、対応するストックカードの上に置きます。（追加点）

得点計算：ボトルクレートの所有者が決まった後、12枚のストックカードすべてに対し、その価値と同等の金額を銀行から支払います。その種類のドリンクを最も多く持っているプレイヤーが支払いを受け取ります。例えば、青色のストックカードに600円の価値がある場合、青色のドリンクを最も多く集めたプレイヤーが銀行から600円を受け取ります。同点の場合には、どちらのプレイヤーも支払いを受け取れません。
自分の所持金額（ゲーム中に使われずに残った500円硬貨を含む）を合計し、最も多くの金額を持っているプレイヤーが勝者となります！

ゲームデザイン・アートワーク：　ジョーダン・ドレイパー
ルール校正：　トラヴィス・H・ヒル
日本語訳：　サイゴウ

www.jordandraper.com
talk@jordandraper.com